

よつ葉 日記



2013年4月1日 vol.1

辞令交付式



平成25年4月1日、看護職の新人30名を迎え、辞令交付式が行われました。
今日から県立総合医療センターの職員として勤務していただきます。
皆さんよろしくお願いいたします。



看護部長：川島いづみ



よつ葉 日記



2013年4月4日 vol. 2

新人研修

新人研修がスタートしました。

昨日までは、手心構えや続きを中心とした講義でしたが、今日からは実践的な内容になりました。
先輩ナースの説明を受けながら、方法を学びました。



新人と実地指導者の交流会を行いました。
リラックスして笑顔で楽しそうに話し合う姿が見られました。

看護次長 江川伸子



よつ葉 日記



2013年4月10日 vol.3

新NICU稼働！（3東・NICU）



広くて明るい
スペースです。
スタッフも徐々に
物の配置も馴染ん
できました。
(* ^ - ^ *)

4月1日より新しいNICUが稼働しました。
NICU6床・GCU12床と増床し、北勢地区の周産期医療の充実のため、今まで以上にがんばっていきます！
これから3階東では、MFICU建設工事が予定されています。
ご迷惑おかけすることもあると思いますが、ご理解・ご協力よろしくおねがいします<(_ _)>



南向きの明るい沐浴室です。シャワーヘッドが伸びて、赤ちゃんの全身にお湯をかけることができます。



3東 NICU師長
伊藤江津枝



よつ葉 日記



2013年4月12日 vol. 4

新人研修



新人の集合研修が一旦終了しました。
4月の後半からは、週に1回の集合研修は続きますが、他は病棟での研修となります。先輩看護師と一緒に患者さんのもとで実践しながら学んでいきます。

最後に新人さんひとりひとりが『今年1年間、頑張ること』を発表し、大きな拍手をもらっていました。

「遅刻・欠勤しない」「相談したり声掛けする」「笑顔を絶やさない」「貪欲に研修会に参加する」など、内容は様々ですが、大切なことばかりで、とても頼もしく感じました。



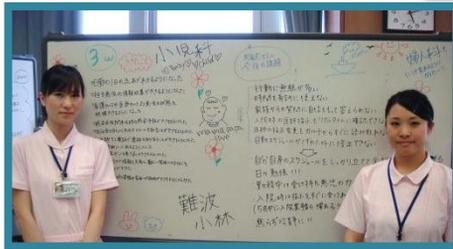
看護次長
江川伸子



よつ葉 日記



2013年5月22日 vol. 5 新人研修「学びの報告会」



新人研修期間の振り返りをセクションごとに行った後、「学びの発表会」を行いました。

学び、失敗、努力したことなどを話し合いで共有した後、振り返った内容を客観的に分析して、課題、目標などを見いだしている良い発表ができていました。また、どの病棟も「親身にやさしく、いつも教えてくれる」「いつも声をかけてくれる」「考える時間をくれる」「愛がある」など、指導者、管理者、スタッフへの感謝の言葉が聞かれ、自分たちが大切にされていると感じているようでした。最後に、指導者から「一緒に頑張りましょう」の温かいエールが送られました。

看護次長 犬飼さゆり



よつ葉 日記



2013年5月24日 vol. 6

新人歓迎会



部署別新人
自己紹介



クラブ活動紹介
放射線技師・理学療法士たちより



Dr.・Ns.・コメディカル・事務職員
の混成バンドによる 演奏会♪



毎年恒例の院内新人歓迎会を、
ロワジュールホテルにて行いました。

これからも
ご指導のほど
よろしくお願い
申し上げます

部署別の新人自己紹介、クラブ活動の紹介、そして
職員による演奏会などが行われました。
おいしく食事をいただきながら、話が盛り上がりました。

最後に、新人代表の竹田看護師より先輩に向けての
メッセージと決意が読み上げられました。

* 写真は一見お笑いに見えますが、真剣な挨拶でした =^_^=



新人代表挨拶

左・右:先輩Ns 中央:新人Ns

看護次長 江川伸子



よつ葉 日記



2013年6月1日 vol. 7

スポーツ大会



のど乾いたで
しょ？ 飲んで
飲んで！

安久師長のおもてなし



ラリーが続く熱戦！

美里体育館・グラウンドでスポーツ大会がありました。
院内から多職種のメンバーが参加しましたが、もちろん看護師も頑張って出場
しました。応援にも熱が入ります。先輩・後輩入り混じって大奮闘でした。
スポーツが好きな皆さん！ ぜひ入部されてはいかがでしょうか。
汗を流すのは気持ちいいですよ。

がんばれー！



師長たちもスタッフの
ナイスプレーに
テンションMAX！



ナースマン頑張る！

ランニングホームランも！



看護次長 江川伸子



対話

笑顔

協働

気づき

LIAI Mie Pref. general medical center

Department of Nurse

よつ葉 日記



2013年6月3日 vol. 8

BSC面談

今年は5階では〇〇を
目指したいと思います…

ふむふむ。
具体的には何をしようと
考えていますか？



看護部と各部署のBSC面談を開始しました。

毎年、年度初めに、院長シートに基づいて看護部長のシートが作成され、師長会で今年度の取り組みを説明します。

各セクションの師長は、副師長とともに、SWOT分析を基に各セクションの強みや弱みを分析したうえで、BSCシートを作成し、運営方針を明確にしたうえで看護部との面談に望みます。

面談では、師長からシートの説明を受け、それに関して意見交換を行い整理します。

そして次は、各セクションで師長のBSCを基に、スタッフ個々が1年間の目標を考え、計画を立てます。さあ、今年度も目標に向かって頑張りましょう！

看護次長 江川伸子





2013年6月15日 VOL.9

就職説明会



6月15日に助産師・看護師就職説明会を開催し、23名の看護学生が参加してくれました。

実際に話をすることで、私達の病院の良さや、明るく元気な職員の雰囲気を感じていただけたように思います。来て下さった皆さんと、来年の4月に一緒に働けることを楽しみにしています。



看護部次長：坂倉小夜子



よつ葉 日記



2013年6月25日 vol. 10 がん化学療法勉強会

がん化学療法サポーターティブケア勉強会を、院内化学療法安全運営部会主催で毎月1回行っています。
今回は6月25日（火曜日）に、外来化学療法室の福森郁子看護師による「血管外漏出と対処方法」についての講義でした。

院外の医療機関からも17名の出席をいただきました。
化学療法を行うにあたり必要な基本的知識を、看護師、薬剤師、医事経営課、業者の方の協力を得ながら、様々な分野から情報を発信しています。
がん化学療法に携わる皆様のご参加をお待ちしています。



外来化学療法室 看護師長 安久美喜



よつ葉 日記



2013年6月28日 VOL.11

あゆみ保育園

毎年、院内保育所「あゆみ保育園」ではバザーを開催しています。今年も6月14日に開催しました。

バザーは母親が主体となり準備し、売り上げは子供たちの遊具などに還元させていただきます。



今年もたくさんの方のご支援・ご協力のもと、盛大に開催することができました。

ありがとうございました！！



バザーの最後には園児もお買いものごっこをします。いいもの買えたかな (*^^)v

保護者代表 鈴木由希子



よつ葉 日記



2013年7月9日 vol. 12 認定看護師合格



感染管理認定看護師:岡本真一(左)
がん化学療法看護認定看護師:谷口智香子(右)
看護部長(中央)

認定看護師審査に合格しました！！

合格発表の日は、ドキドキしながら、連絡を待っていましたが、これまでのふたりの頑張りとお支えていただいた皆様のおかげで、受験したふたりともが、合格することができました。

これで、当院の認定看護師は、9分野11名となりました。
当院の使命・役割を担うために、
各専門分野のスペシャリストとして
チーム医療に貢献してくれることを期待しています。

看護部長 川島いづみ



よつ葉 日記



2013年7月6日 VOL.13 看護フェスタ



毛布と竹竿で作る担架



風呂敷で作るリュック

7月6日に三重県看護協会主催の“みえ看護フェスタ2013”に参加しました。

当院からは、助産師外来での活動と、災害に役立つミニ知識を紹介しました。

県民の皆さんに、助産師の仕事や防災グッズの作り方をみていただくなど、貴重な一日になりました。



助産師に興味がある？



看護部：坂倉小夜子



よつ葉 日記



2013年7月30日 VOL.14 看護部パーティー



7月26日（金）に当院7階食堂で看護部パーティーが開催されました。約110名の看護職員が、部署ごとにテーブルを囲んで楽しいひと時を過ごしました。「ビンゴゲーム」や「クイズ」などで豪華景品を獲得された人もいました。また、秋にイベントを計画する予定ですので、楽しみにしてください。



6東病棟 師長：垣見かおり



よつ葉 日記



2013年7月30日 vol. 15 小児科病棟夏祭り

今年も小児科では、院内夏祭りを開催しました。

バルーンアート、金魚すくいや輪投げ、スイカ割り、かき氷などを行いました。



医師や看護師などが集まり
♪となりのトトロ♪
♪忍たま 乱太郎♪
♪あまちゃん♪
などの曲を演奏しました。

子供たちの笑顔のためにみんな
でアイデアを出し合い、企画
しました。当日は子供たちもノ
リノリで楽しんでもらえたと思
います。



3西病棟 看護師：山中・師崎



よつ葉 日記



2013年7月 VOL.16

第35回

日本アルコール関連問題学会発表

アルコール救急
多機関連携マニュアル



2010年WHOによる『アルコールの有害な使用を低減するための世界戦略』の提言に端を発したアルコール健康障害対策基本法制定を機に、全国各地で法案制定に向けての動きが活性化しようとしています。

四日市市では「四日市アルコールと健康を考えるネットワーク」と称し、救急輪番3病院と精神科専門医、保健所、警察、消防署などあらゆる職種が地域ぐるみで知識向上や理解を促すために研究会や啓蒙活動を行ってきました。

救急外来でのアルコール患者の対応には困惑する場面が多いですが、看護師は酩酊状態の患者の、内的・外的疾患の有無をアセスメントし、早期の治療介入へ繋げるという重要な役割を担っています。シンポジストとして参加・発表したことを機に今後の治療・看護への課題を明らかにし患者支援に繋がられるように頑張ります。

更に四日市のネットワークの活動から完成したマニュアル「アルコール救急多機関連携マニュアル」の普及と患者・ご家族を支援できるよう、救急外来での看護を充実させていきたいと思えます。



救命センター師長 成井ふくよ



よつ葉 日記



2013年8月12日 VOL.17 男子会 夏の陣

年々、男性看護師の仲間が増えています。現在、当院には18名の男性看護師がおり、（内、救命救急センターには6名）看護現場で力を発揮しています。女性には気づかない視点で看護を広げてくれます。

乾杯！



これからも男性看護師が自分らしさを発揮し、元気に働き続けられるように、互いに支え合う仲間づくりを行っていきます。

男性同士のコミュニケーション…

『飲みコミュニケーション』では、他部署の男性看護師との横のつながりを大切に、かつ強めていくことができればよいと考えています。

男性看護学生のみなさんも当院に就職してください。お待ちしております。

当院の頼もしいメンズNsたちです！

救命センター師長 成井ふくよ



よつ葉 日記



2013年8月28・29日 VOL.18 新人研修
多重課題シミュレーション



付き添っている
お母さんからの質問も…



人工呼吸器や輸液ポンプ、
血糖測定、食事、オムツ…
なんでも準備します！



あとでビデオを見て、対応の仕
方を検討します。たくさんの気づ
きがあるといいですね。

今年度の多重課題シミュレーションは、
各セクションごとにシナリオを作成した実践
的な内容でした。ビデオ撮影の緊張の中、
患者さんへの丁寧な言葉づかいや視線を
合わせたコミュニケーションは素晴らしかつ
たです。また、振り返りのビデオ鑑賞での気づきも多く、それぞれの課
題が明確になったと思います。

急変時の看護では課題が残りましたが、先輩ナースへの応援依頼の
時期や方法の習得は、できていたと思います。皆様、お疲れさまでした。

看護部次長 犬飼さゆり



よつ葉 日記



2012年9月6日 Vol.19

新生児蘇生法Bコース研修開催（3東・NICU）



実際に皮膚色も変化する人形を使用して、蘇生の実技を行いました。

8月21日（水）に3東・NICUを対象に新生児蘇生法（N-CPR）のBコース研修を看護研修室にて開催しました。

受講生からは、「スタッフ全員がアルゴリズムに沿った蘇生法を理解し、実施をすることが赤ちゃんに対して、最も大切なことであることがわかった」という声が聴かれました。



日本周産期・新生児医学会のポストテストの結果は、全員合格でした(*^_^*)
今後もスタッフの新生児蘇生法のレベルアップに努めていきたいと思っております。

3東NICU師長：伊藤江津枝



よつ葉 日記



2013年10月1日 vol. 20

飾り花



風鈴があつたり・・・



猫がお月見していたり・・・



これ、何の写真かわかりますか？（ちょっと色が悪いですが・・・） お花・・・なんですけど、仮眠室にある女子トイレに飾られています。お掃除の担当の方が、好意で飾ってくださっています。

いろいろ工夫されていて見ていて楽しいです。今週はいちょうの盆栽が・・・。銀なんを埋めて育てたんですって。すごいですよね。おトイレに行くたびに気持ちがなごみます。

看護次長 江川伸子



よつ葉 日記



2013年10月1日 vol. 21

あゆみ（院内）保育園 運動会



秋晴れの熱いくらいの日曜日に、院内保育園の運動会が行われました。子供たちはもちろんのこと、ご家族も大ハッスル！楽しい一日でした。



看護部長もカエルになってびよんびよん！



頑張る母たち。明日は筋肉痛かな？



子供たちによる運動会 始まり・終わりのあいさつ！

準備・運営をしてくださった先生方。本当にありがとうございました。

看護次長 江川伸子



よつ葉 日記



2013年10月11日 vol. 22

中学生職場体験



看護師と一緒にベッドを運びました

体を拭いたり、足を洗わせてもらいました



10月初旬に、3人の中学生が、院内で働く人達の仕事を見て回ったり、病棟での看護体験を行いました。将来、医療関係に進んでくれるきっかけになれば嬉しく思います。

看護次長 坂倉 小夜子



シーツを敷いてベッドの準備をしました



歯磨きのお手伝いをしました



よつ葉 日記



2013年10月11日 vol. 23

師長研修会

アドバイスをいただいている
坂田先生を囲んで



平成22年度から始まった、未来の病院や看護部の在り方、できることを考える話し合いも、4年目を迎えました。いろいろと話し合い、意見を出し合って、よい職場づくり、人材育成、地域とのかかわりなどへの取りくみの成果と課題をまとめました。見えてきた課題に向けて、今年度後半もがんばりましょう。

看護次長 江川伸子

4グループによる報告会



よつ葉 日記



2013年10月14日 VOL.24 内定者の集い

国家試験対策



H26年度採用内定者に、国家試験対策の研修を開催しました。

講師は看護師国家試験対策で看護学生から絶大な人気のある内田都良先生です。任意参加ですが34名の方にご参加いただきました。

前半は社会保障制度を中心とした講義が、後半は母性が苦手だという男子学生からの声で母子保健法からスタートし、小児、老年期へと講義が続きました。ハイスピードの講義でしたが、みなさんしっかり集中して聞いていました。試験勉強を乗り越え、国家試験全員合格！を目指しましょう。

一緒に受けてみて、自分の時代には学ばなかった講義内容がたくさんあり驚きました。個人的には、結構忘れてるなあ…と。二十ウン年前の記憶ですから…。

看護次長：江川伸子



よつ葉 日記



2013年10月16日 vol.25

三重県周産期ネットワークシステム検討会

「第3回 新生児カンファレンス開催」

報告をまとめるのは大変でした…

課題はたくさんありますが、良い支援ができるよう頑張ります！

当院で開催していただいたおかげで、日勤終了後の看護師もたくさん参加することができました。

これからもご指導よろしく
お願いいたします



三重県周産期医療ネットワーク運営事業が行っている周産期ネットワークシステム検討会の「新生児カンファレンス」が、当院で開催されました。三重県下の周産期医療センター、保健所、児童相談所、消防関係者など81名が参加されました。他院のNICUの看護師や保健師とも交流がもて、勉強になると同時に刺激をいただける時間となりました。

当院からは小児科医の西森医師がコメンテーターとして参加され、小児科の栗原医師とNICUの海野看護師が検討会での発表を行いました。

これからも様々な医療従事者の方たちと協働し、新生児医療のレベルアップと充実にスタッフ一同頑張ります(^_^)/

3東NICU師長 伊藤江津枝



よつ葉 日記



2013年11月1日 vol.26 看護部運動会



今年度も看護部全体での運動会を行いました。
バランスを取ったり、ボール送り競争をしたり、障害物競争を行うなど、息を切らして頑張りました。仕事の疲れとは違ったさわやかな疲れを感じました。(もしかしたら若干の筋肉痛を感じている方もいるかも?)



役員の皆さまお疲れ様でした



誰も怪我しなくてよかったですね

看護次長 江川伸子



よつ葉 日記



2013年11月6日 vol.27

ワークライフバランス制度周知説明会開催

～働きながらの結婚・妊娠・子育て・介護について～



WLBの制度説明会も今回で8回目の開催となりました。今回は産育休中と業務補助職員の看護師を対象として開催しました。育休中の看護師6名と業務補助職員3名の方に参加して頂き、現在の自分の利用できる制度などを再確認してもらうことができました。



次回は12月3日にも今回同様の説明会を行います。
ご参加お待ちしております！

ワークライフバランス
委員長
伊藤江津枝



よつ葉 日記



2013年11月8日 vol.28 副師長研修会



外部講師をお迎えし、副師長全員を対象とする研修会の2回目を行いました。



研修は『ストロークシャワーを浴びせよう』から始まりました。初めに1分間お互いの良いところを伝えあいました。短い時間でもたくさんの事を伝えることができました。



そして、職場環境を見直し、これから1週間、自分たちが取り組むことを具体的に考え、報告しあいました。各グループで立てた目標に対し、1週間後に各自のふり返しを行います。がんばろう！

研修を終えて・副師長の声

- ・気持ちが楽になる研修でした。
 - ・少し癒されました。
 - ・「ありがとうのメッセージを伝える」ということがなかなかできていなかったが、言語化して相手に表現することがとても大切で、プラスにつながると学べた。
 - ・人間関係は「居心地がいいかどうか」で決まってくるという。そういった環境を創っていけるようみんなでやっていきたい。
 - ・ストロークシャワー 相手から自分への印象を言ってもらえてとてもうれしく感じた。病棟でスタッフや患者さんにも実際に行いたい。
- わかりやすい講義内容で、演習もあり理解しやすい内容でした。
- ・講師からはいつも笑顔をいただくので、先生が大好きです。

看護次長 江川伸子



よつ葉 日記



2013年11月12日 vol.29

中学生への『命』の授業



先日中学校へ出前授業に行きました。

当院が災害拠点病院であることや、地域周産期母子センターであることを紹介し、周産期の内容から「命の大切さ」についてお話しして来ました。

人と動物の妊娠期間の比較をクイズ形式で話し合ったところ「ソウの22か月ということに驚いた」という感想が聞かれました。また、分娩のビデオを見て「痛みを和らげる呼吸法がすごかったです」というものがあり、涙を浮かべてみている人もいました。

実技では沐浴人形を抱っこしてもらい、「リアルに重かった。これが命の重さなのかと感じた」という感想がありました。

休憩時間には女子学生が自分のまわりに集まってくれて色々な学生生活も聞かせてもらい、楽しく過ごせました。

ありがとうございました(*^_^*)

3東病棟師長（助産師） 伊藤江津枝



よつ葉 日記



2013年11月17日 VOL.30

三重母性衛生学術集会発表

平成25年11月17日（日）午後「第28回 三重母性衛生 学術集会」が、津市で開催されました。この学会は「全ての女性の健康を守り、母性を健全に発達させ、母性衛生に関する研究、知識の普及、関係事業の発展を図ること」を目的に催されています。産科や小児科医師のみならず、助産師と一緒に支えていくという特色をもった学会であり、毎年秋頃開催されています。



今年は、一般演題 7題の発表があり、当院からは、2題発表を行いました。助産師からは、「当院における若年出産の現状と課題」について発表しました。多くの参加者が会場を埋め尽くす中、1年目の阪野由衣花さんが堂々たる態度で発表を行いました。



これからも常に研究的視点で自分たちの看護を見つめ直し、患者さんに良質な看護を提供できるよう努力していききたいと思います。



3東 副師長 佐藤里絵



よつ葉 日記



2013年11月17日 VOL.31

キャリアラダーステップⅢ・Ⅳ研修会

先日、ステップⅢ・Ⅳの看護師を対象とした看護研修を開催しました。テーマは「問題解決思考」でした。普段、リーダーとして活躍する参加者たちに、日々の看護に改めて問題意識を持っていただき、論理的に解決する方法について学ぶことを目的に、三重県立看護大学の白石葉子准教授に、ご講義いただきました。



物事をどうやって整理して考えるか、事例に基づきグループワークをいざ実践！！
いろいろな手法、いろいろな切り口で物事を考える中、「考えるって難しい～」との声も。
途中、リラックス体操を行い休憩！（ふう～） 頭を使うと疲れるものです。
でも、思考することの重要性を学ぶよい研修となりました。



3階東病棟 副師長 佐藤里絵



よつ葉 日記



2013年12月14日 VOL.32

TQM大会

院内TQM大会が開催されました。12チームが取り組みを発表しました。テーマは『貢献』でした。

テーマはそれぞれのセクションの持つ悩みや課題を解決すべく、また、患者さんへのサービス向上に向けてのものでした。



優勝は中央放射線部 看護師による内視鏡検査の説明方法に関する改善、準優勝は5階西病棟による転倒・転落を減らすためのとりくみでした。

看護次長 江川伸子





1月25日(土)に副師長研修会がありました。講師は長野玲子先生です。長野先生は、長い看護管理者経験を活かし、多くの後輩の相談に乗っていただける方です。

まずは2人一組になって、プラスのストロークシャワーを浴びせあいました。普段はなかなか褒めてもらう機会がないので、「あなたのココが素敵」・・・なんて言われると、とても照れくさいようでしたが、でもうれしそうでした。1分間相手を褒めるのは結構長いものです。忙しいから・・・が口癖になっている私たち。でも、わずかな時間で相手に十分に気持ちを伝えることができることがわかり、職場において実践していきたいと思いました。

こんなメッセージ
もらいました



次に、忘れられない看護場面を振り返りました。看護を語ることで、看護の楽しさを再認識することになったようです。同時に、自分の大切にしていることを改めて整理できたようでした。看護の心を共有しあうことは看護師として患者さんに関わっていく上で大切なことです。お互いに報告しあうことは気恥ずかしさもあったようですが、とても楽しそうでした。所属部署でも、後輩を交えて、どんどん看護を語り合ってほしいと思いました。

私が大切にしている看護は・・・





MFICU 1月31日～入室を開始しました



MFICUとは、Maternal・Fetal・Intensive・care unitの略で、母体・胎児集中治療室のことを言います。主に母体・胎児におけるリスクの高い妊娠に対する医療を行う施設です。

トイレ付個室で、広いスペースがとられ、静かに治療できるような環境になっています。



当院にはNICUもあり、産前から産後までの安全・安心な環境を提供していきたいと思えます。

マタニティライフを、少しでも穏やかに前向きに過ごしていただけるように、患者さんに寄り添った看護をしていきたいと思えます。

3東病棟 産婦人科師長 谷口 里見





急性・重症患者看護専門看護師誕生！



川島部長と奥田看護師長

急性・重症患者専門看護師は、患者・家族、看護師や多職種、組織に対して、専門看護師の6つの役割（直接ケア・相談・調整・倫理調整・教育・研究）を用い、様々な場で看護実践や相談、チーム医療とケアシステムの構築、社会活動、研究活動など、より質の高い看護を提供するために多様な活動を行っていきます。

当院には、日々多くの重症患者さんが搬送され、高度な治療を受けています。生命危機状態にある患者さん、御家族に対し、身体的援助だけではなく精神的・社会的な援助を行い、少しでも力になれるよう努めていきたいと思ひます。
奥田美香

奥田看護師長は、当院の救命センターの創設に関わり、平成14年には、救急看護認定看護師の資格を取得し、救急看護の質向上に取り組んできました。今後は、専門看護師として視野・視座・視点をしっかり持ち、救急現場での倫理調整、教育、地域との連携など、専門看護師の6つの役割を發揮し、看護部の目指す“患者に寄り添う看護”の具現化にむけ活躍してくれることを期待しています。
川島いづみ





2月17日・18日に病院機能評価を受審しました。
今回3度目の受審になります。

今回は3rdG:Ver.1.0でした。

あまり情報もないままの受審でしたので不安で
いっぱいでしたが、とにかくみんなで一致団結！
頑張りました！！

他職種と
もっと連携
をとっていき
たいです

病棟アピールは？と聞か
れたとき、医師が「病棟
ナースがいい人ばかりだ
から働きやすい」と言ってく
れてすごうれしかった！

何でもやりっぱなしに
せず、PDCAサイクル
を回すって大切なん
だなあと実感しました

講評で「ケアプロセ
スはすべて適切」と
言っていたので嬉
しかったです

環境の見直しをして、
患者さんにとって
過ごしてもらいやすい
病院になっていくとい
いなあと思いました

患者さんの要望を聞
いていくことって、
すごく大切なことだと
感じました

患者さんへの
親切な案内表示と
アピールについて
考え直しました

サーベイヤーの方からケアプロセスなど
色々なところで「看護部の頑張り、パワー
が伝わってきた」と言って頂き本当にうれ
しく思いました。今回、指導をいただいた
こと、又、気づいたことを皆で
形にしていけたらと思います。
看護部長 川島いづみ



ワーキンググループのメンバーたち





おいそ〜♪



定年までお疲れ様でした♪

毎年恒例の懇親会を開催しました。
じゃんけん大会等でも盛り上がりま
した。
今年度から、勤続年数の長い方へ
の表彰もはじめました。



勤続20年・おめでとう



おいしいよ〜!

新人さんと先輩で...





3月14日に研修修了式・慰労会が行われました。

H25年度採用看護師27名が

無事修了式を迎えることができました♪

4月と比べると頼もしくなったなあと感じます。

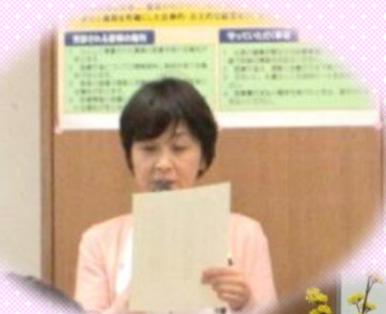
1年間を通して様々な学びがあったと思います。

実地指導者を始め、

病棟スタッフも共に成長できた一年でした。

今後益々の成長を期待しています。

4月には先輩看護師だ～!!





平成26年度の実地指導者研修会の第1回目を開催しました。26年度に新人さんの指導を担当する人にむけた研修会です。

新人教育のシステムやプログラムの説明、新卒者の特徴、成人学習者の支援について、石田副師長から講義がありました。

- 一緒に悩みながら勉強したい
- 相談しやすい指導者になりたい
- できたことをほめることができる
- 待つことができる
- 味方になれるように



自分の経験を振り返りを行い、最後にどんな指導者になりたいかを全員が発表しました。

- . . . などがありました。
- 新人さん！ 安心して就職してください。
やさしい先輩がついています！！





年度のまとめとしての報告会を、今年も行いました。62名の方に聞いていただくことができました。

他の部署の状況や、認定看護師の活動、委員会活動などを皆さんに知っていただけではないかと思えます。



参加された方の中からは「忙しい年度末だけど、やっぱりいろいろなことを聞くのはいいね」という声が聞かれました。

次年度も引き続きよろしく申し上げます





今年も、「看護学生のためのインターンシップ」を開催しました。



学生さんのアンケートから

- 一緒に仕事をする事ができたら、「素敵だな」と思った。
- 自分が働いたら、「こうかな？」と少しイメージする事ができた。
- ・ ・ ・ などの意見がありました。



実習とは違う看護の実際を体験できたようです。
4月から最終学年、実習も大詰めですが頑張ってください。





臨場感あるシュミレーション研修

赤ちゃんのモデル人形で、臨場感あふれる
シュミレーションを行いました。
即、実践に活かせる研修であり、
新しい命を守るための、
新生児医療に関わる看護師としての
使命感を再度確認しました。



新生児蘇生法Bコース認定研修とは、
周産期医療従事者を対象にした研修です。

生まれたばかりの赤ちゃんの蘇生(救命処置)を
行うための知識・技術を習得し、合格すれば、
日本周産期・新生児学会の認定を受ける研修です。



講師・研修受講生

3東病棟 服部 まり

